

パン、菓子製造業におけるその他の装置、設備を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	11~12	被災者は製品切替のため、前の製品の包材を包装機から取ろうとしていた。その際、使い終わった光陽デポを台車に載せた状態で運搬していた別の作業者が、被災者の後方を運搬したときに、ホッパーがデポ本体から外れて落下し、ノズル部分が被災者の足に当たり被災した。	50	1000~9999
1	16~17	脚立に乗って高い場所にある延長ケーブルを外そうとした時、近くにあった換気扇の動いているプロペラに不注意で左手をぶつけてしまい指を怪我してしまった。	20	50~99
1	11~12	場内で作業を行おうと歩いていた時、移動式天井クレーンが動いている事に気をとられ上を見上げていた。真横に置いていたタンク下部排出口の出ている所に気付かないままつまずいて転び、転んだ勢いで左手を床につき、左中指を骨折した。	58	30~49
2	15~16	20kgの洗剤を保管庫上段より持ち出そうとしたところ、重さに耐え切れず、落としかけ、棚と洗剤の間に人差し指を挟み、末節骨不全骨折を起こした。	51	50~99
3	17~18	キッチンにて清掃中、ラックの上段から天板が落下し、右足親指付け根と爪の間に当たり、不全骨折を負った。	21	30~49
4	14~15	仕事中に椅子に足をひっかけて転倒した。	21	50~99
6	9~10	工場3階、粳生地乾燥機の生地出口付近にて、乾燥機脇の通路を通行中、足元をよく確認しておらず、天井からの結露水落下対策用のビニールシートの上に乗ってしまい、落下した。落下した際に、左腕を負傷した。	39	300~499
		第三包装室で製品を金属探知機へ流している作業中に、金属探知機のベルトと台		50~

7	17~18	座の隙間に右手をベルトに巻き込まれ挟まれてしまった。	24	99
7	21~22	工場カートンラインで計量機の洗浄中に計量機部品の入ったラックを流し台まで引っぱろうとした時に、腰のあたりに痛みを感じ歩行するのがつらい状態になった。	59	300 ~ 499
10	1~2	仕込工程で生産終了後の掃除作業に送液ギヤポンプ付きのタンクをお湯洗いしていた。通常通りの回数洗いを入れお湯を抜いたが、タンク内に残渣が出ており、残渣をタオルで拭き取ろうとした結果、タンク内のギヤポンプにタオルを巻き込んでしまった。巻き込まれたタオルが破損し、ギヤポンプ内にタオルの破損片が残り、慌てて破損片を取り除こうとギヤポンプに手を出してしまい、左手中指の第一関節から上部分を挟まれてしまい、損傷した。	49	100 ~ 299
10	19~ 20	製造工場内のシンクにて、仕込んだカードルケーキに使用したステンレス製の型枠をスポンジと素手で、シンクにお湯を張り浸け置きした状態の物を洗浄中に、右手でスポンジを持ち、型枠を挟んだ状態で、勢い良く右にスライドさせた際に、型枠が右手人差し指の関節に丁度当たってしまい、鋭く切開してしまった。	35	30~ 49
10	21~ 22	工場内の第二成型室で、器具の洗浄作業時ミキサーボールを専用の台車に乗せて運搬している時、ミキサーボールが台車に正しくセットされておらず、ミキサーボールがずれてバランスを崩し、ミキサーボールと器具殺菌用の容器とで指を挟み、負傷した。	37	100 ~ 299
11	8~9	第2焼成室にてデポジッター投入作業中、脚立を降りようとした時に操作パネルの角にぶつかって、目の上を切った。	23	100 ~ 299
12	19~20	当社工場内にて、生産が終わった製造ライン等の清掃のため計量機を移動していた際、計量機のキャスターで右足の小指を踏んでしまい負傷した。	50	100 ~ 299

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)